

フットボールスタジアム検討協議会 第2回会議 会議概要

1 会議の概要

日 時：令和8年5月24日（日）11:30～15:00

場 所：総合グラウンドクラブ2階 第一研修室、J F E晴れの国スタジアム

出席者：上林座長、池田委員、西明寺委員、服部委員、堀委員、松井委員、
松田欣也委員、松田正己委員、森井委員

2 議 事

(1) 第1回会議の論点整理等

資料のとおり、県の計画の確認や県民の意見聴取の方法について協議

(2) ファジアーノ岡山から視察前の説明

資料のとおり、ホームゲームにおける取組、運営上の課題等について
ファジアーノ岡山から説明

3 視 察

(1) J F E晴れの国スタジアム（ホーム戦の運営状況、観戦環境等）

(2) 試合観戦

4 議事要旨

報告事項等を踏まえ、委員間で議論を行った。

県計画の確認やアンケート調査・意識調査の進め方に関する、委員からの
主な意見は次のとおり。

今後、第3回会議に間に合うよう県民アンケート調査（無記名・自由記述
式）を実施することとなった。

【県計画の確認】

- 次期生き生きプラン・スポーツ推進計画においては、本協議会で今後議
論される内容を踏まえ、フットボールスタジアムの位置付けについて横
断的に整理することを県に検討いただきたい。

【アンケート調査】

- 50万筆を超える署名が集まったことは非常に重い。しかし、署名の後ろ
にあるどんなスタジアムを望んでいるかなどの細かな意見や期待はまだ

見えておらず意見を聞く必要がある。アンケート調査では、賛成派が持つ具体的な意見・期待だけでなく、反対派や無関心層が持つ意見やその理由も含め幅広く収集し、そのバリエーションを整理したい。反対派の意見も分析し、その課題の解決のために知恵を出し合うことが重要だろう。また、賛成・反対の意見には地域ごとに特色があるため、岡山県の地域特性も汲み取れるように調査・分析を進めたい。

- アンケート調査は意見の「数」ではなく「種類」を分析することを目的としている。第2回以降のアンケート調査の実施も考えられるが、まず今回の調査では幅広くフラットな意見を集めることが重要だ。
- より幅広い層の方々から意見を集めるためには、オンラインだけではなく対面イベントの開催や紙媒体でのアンケート調査の実施も重要となる。
- 将来の岡山を担う子供たちの意見が重要と考える。こうした子供たちの意見を集められるような調査・周知の設計にしていきたい。
- より広範な意見を集めるためには産学官連携が重要になると考えるため、大学はじめ関係各所に対して個別に相談していきたい。